



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生のお話をきいて、改めて戦争はあってはならないと思いました。それに原子爆たんの力はすさまじい。これを多くの国がつかたら、もう、人類がいなくなるかもしれないと思いました。実際に体験した方が話していた内よはとでも心に残っています。このことはこれからもずっと後世に伝えるべきことだなと思いました。そしてこの貴重な機会をありがとうございました。言だけでは表わせない、ひんさんさたつたと思ふけど、せめて、少しでも多くの人に伝えてほしいと思います。自分は原爆ドムなどにもいらたことがあるけど、それでも伝わらないという言はきいて、さきにしょうげきをうけました。でも、思い出したくないと思ひますがそれを言はにして話してくれたことはとでもすこいと思ひます。いつか平和な世界になつてほしいと知つ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

思ひました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の授業を受けて
原爆のおそろしさがわかりました。
一つの爆弾で、何人もの人か、
きせいになる事や大切な家族どうしな
い、さんくなことになることを学びました。
でも、そのじょうきょうを受け入らざるおえな
いのだという事がわかり、その原爆が次に、
落ちるところは東京だったそうです。最初の、
原爆は、おとして、最後に東京に、落ち、
計画だったこともわかりました。
その時に戦争をやめていけよと思ったら、
大変なことになる、新たに、きせき者が
いることになる。私はその原爆の本を
読んで、事が、あります。母が、子を、守る
姿を、はな、っていたのを、さ、心に、こ、で、した。
今日の授業を受けて、このとき日本は、
戦争を、やら、な、い、で、ほ、い、て、思、い、ま、した。
今日は、特別授業を、し、て、ま、だ、ま、あ、り、が、あ、り、ま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の恐ろしさを知りましたが、自分は当時その現場にいた人でもなく、その日に生きていた人ではありません。おけただれた皮ふ、むきたしの歯、骨。そんな言葉では表せない。くだけど、人ではないような姿だったのがよくありません。そして、原爆の歴史を知る所には、人の皮ふがおけただれ、手を前にした女性の像がありました。自分は、それを見てゾッとしたのに文才し、その時にいた人は、

「きれいすぎる」

そんなことを言っていたそうです。想像もつかない、ひさびさな姿を見た人は、それほど強く、記憶よくに残っていたそうです。何せ数十年前のことなのに。

被爆者は24万人。死者は14万人。広島市の人口の半分以上が被害に会いました。こんなことが、この日本、いや、全世界に起きないように祈ります。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほしくは、原爆先生の話をきいて、改めて戦争のおそろしさをいれました。たとえば、「リトルボイ」の話のときは、「005」が600mほど本2113地点よりも7000と2、太陽もあつたことを知ったから、と途中で、声で、爆石皮音をあげて、ついにたけと、その方が爆石のおそろしさがわかった、と、また、当時、ついにあつた人の木葉子をおこして来た、爆石皮したときのおそろしさをみせてくれたから、と、お礼をいって、90分も、戦争の話をきかせて、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して多くのことを知れました。まず1つ目は、原子爆弾のいかに、中心の温度は約100万℃そのまわりは約7000℃そしてせめんの温度は約3000℃鉛が110℃もかんたんにとける温度はたてものナイロを110℃でとけさせること、はんこも半径約3kmと2もす=110℃たったことを知りました。

2つ目は60年たってもおぼろしいひびきです。車もほろろみだけになりたてかかすお、ていれこころはかけのたうになり川もたくさんのが入、てじょうはつて水位がひくた、ていれ、そんなころけいを生で見えたえろれていたことにおどろきます。ごくつらいたけんたつたのたかと思ひました。3つ目はたすけたけでたすけた、ていれつらさです。目の前に苦しんでる人がいるのにたすけた、ていれさもちほひらげんできた、ていれものたかと思ひました。原爆の詩をこまごまあしきけてごらん、ていれ体験たかと思ひました。がんばって生きてよとも思ひました。

今回ありがとうございました



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話しを聞いて2つのことを知りました。
1つめは題名でもある7000°の少年です。最初はこの題名はなにを言っているの? と思いながらもどいた資料や話の中にあると思い注意しながら聞きました。そこで1つ少年の意味がわかるころがきました。それは、広島に投下された原爆の名前がリトルボーイという名前だったことです。リトルボーイは日本語やくぼと小さな子、少年という意味になるのです。7000°の意味は原爆が爆発したときの表面温度ということがわかりました。
2つめは、最近に言っていた「美しい」(やけた人)という意味です。最初はサコバスタ... と思ったけれど少しふりかえてみると人間のように思えなかったというのが頭の中に入ってきました。そこから考えると昔(原爆が落とされたとき)はちとちとひどいことがあったことがわかりました。このことを知って今のくらしがとてたけよいか知れました。昔こういうことがあったことをわすれないように生活していきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、今日原爆先生の話を聞いて、学んだ
ことが2つあります。1つ目は、原子爆弾
投下都市の条件です。条件は特に直径
5kmを超えることが一番心に残りま
した。なぜかというと、5kmを超えるの
は、難しいと思ったからです。2つ目
は、衝撃波の速さです。毎秒440m
は、以外と速くてびっくりしました。
次に改めて思ったことは、原爆は、
二度とおこってほしくないと思っ
ました。原爆のせいで、人が大ケガを
して、すこくかわいそうだなって思
いました。今日は、色々な原
爆の話をしてくれてありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

。話を聞いてあとためて原爆はおそろいと思いました先生がしゃべっている時
目をつむってそぞろしてましたそうそうするととてもおそろしくなま
しい表現で私たちに原爆はおそろいと教えてくれたと息を吸
原爆で亡くなった人の苦しみ、うめき声をあげ、まるじごの底
がうなづけるように感じました改めて考えると原爆はこの世界
には入らないと思います。

こんなコトがおそろいじきにわがおと原爆につい
てくわしく教えてくれたさあ、いざとごりました 今日学んだ
原爆のおそろさを心のおくにしまて、このさき、何があるかと勇感
にのりりの人生を生きていきます



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆について色々なことを学べましたが、
 その中で一番わかったのが原子爆弾投下の時です。
 その時が一番自分の心にささって来ました。悲しいと
 実際にその人が見てきたこと自分の心に次々にささ
 って来ました。しかも原子爆弾を投下する計画について
 聞いていても、いかりや悲しみなどがこみ上げていました。ま
 た、広島人の70%は被爆者で、その中の40%はせくな
 りれたといふ5人に2人はせくなる何とも言えないことに私
 はちんもくです。(心の中で思うことは心で言えなくて、その時
 心の中で言えたい。)私は改めてなんにも楽しく生
 きているのだろうか。そんなことにも特別授業が終わった
 時に考えていました。でもせくなされた人たちの分も幸せをつかま
 なくてほと時間が経つにつれその思うようにもなっていました。
 私にとってそれは幸せのパートナーをつないでいるようにも見えま
 す。私たちは実際にせくなされた人や町のほかいなどは見ていません
 が、言葉や絵などでも十分に伝わりました。実際にいたら私は
 もらうていたかもしれません。それは私たちに次の世代に平和
 をつたすてほしいとわかっていたともおもっています。本当にありが
 とうございました。原爆先生は私たちの世直しともいえるでしょう。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

特別授業を受講して、私は平和の大切さ、優さを学びました。今までは、原爆、と聞いてまず思う事は、戦争の終わる引き金となったもの、危険なもの、とだけでした。しかし、実体験者の話を聞いて、とても悲しくなりました。とても良い天気、平和だったであろう広島に原爆が落ち、多くの人が一瞬にして、命を落としてしまった、ただ座っていた人が一瞬で黒い影のラシになってしまった、という事がとても悲しかったです。実際には体験はしていないけれど、話を聞くだけでその悲惨さが伝わってきました。平和は一瞬で消えてしまう、とてもかけがえのないものを知りました。だから、今のこの平和な時間を大切にしたいと思うと同時に、このような歴史を二度とくりかえさないようしていきたいと、改めて考えることができました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日原爆先生の授業をうけて学んだことは
 侯不甫にたつた者市には広島・小倉・長崎・
 横濱・京都がありそして京都が一番おさ
 れてたりじゃなかったこと。エノラゲイの
 名前のゆらいはエノラゲイにのっていた人
 の母の名前をつけたのサトルボーイをおと
 したあとオラジオセンターがノラシュート
 につけらえてらったこと。

リトルボーイがしょうくう600mのときは直径
 200mくらいになりそとかは7000°とかは100万°まで
 にたっしていて人がすみのかたまいかほねになる
 くらいあつかったことか1人でんはきくのち
 かの本でいきていた。

そしてひばくりつ70%死亡率40%
 で5人1人ひばくしていったということも
 主した。原爆の話をしてくれてありがとう
 うございしました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私はこの特別授業を受講してま
 一番最初と思、たのはおそろしいなと
 いうきょうろ、です。もうこんなことはない
 と分かっていても日本にこういうことが
 あったと想像するとおそろしい気持ちに
 なりました。

その時軍隊だ。た人はえいごうでも言
 っているとおりに、苦しくて私達より何倍
 もこおか。たはおなののに17さいという若さ
 で21さいという中に入れるのはまごい
 と思いました。中でおそろしいと思、たのは「もうい
 めだ、お「なんでもやらなきゃいけないうんた」
 というネがティブな発言をしないことがまごい
 なと思いました。自分だ。たらき。とすこに
 言。てしまふなと思、たので今後はそれ
 を思い出しながら自分に自信をつけて
 いきたいと思いました。

今回は長い時間たくさん話してくれて
 ありがとらございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆先生の授業を聴き、
原爆による被害、また原爆によるいんげんが
たくさんあった。悲しさ、再び来ることがある。

今日学んだことは、明治の「カ」が、各県して2つ伝説。
17日は、戦争による被害です。原爆で多くの人が
二人がとらえている、という事実には、重く打撃が走りました。

27日は、戦争のえいさうじ。戦争により原爆が
大被害、これだけのことが、今も苦しんでいる人が大勢いて、
とても悲しい思いです。

今日の話を通し、本らためて、戦争の被害、主として、
びを知らせ、戦争を止めたこと、後世に
つなげたいと思います。

今日は、授業を聴き、ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

今日の話を通じて、私が原爆は、戦争と同じくらい

おそろしいことを知りました。話のとちうけんはどがおちたおと

を再現していても大きな声で私はおろろろええながら

びびりしてました。でも、実際は、も、と大きい音だ、と思うと

私は、音で、けでたおれしてしまうと思っいました。

広島の人、その当日に、このげんばくがおちたおと

思ってもいまいと思っうのに、11秒より時速300キロ以上

で「リトルボイ」がおちて、1kmにして命をおとされた方

もいて、私は、今を生きといるのがとても幸せだと思っ

と思っました。太陽の表面よりも高い温度が

とても近くまで来たから、1kmで命をおとすのも、おと

えですがとても悲しい気持ちになりました。

広島の人、その日に、この人が死たおとと思っうと、

私は、幸せに何もい、くらせているのが、おちる前では

ないことを改めてありがとうという気持ちでいっは、て、

また、今も何があ、いるのかはた、本でわかりませんが、

私は、与を大切に、生きてい、うと思っました。

また、今日は下、人のことを教えてくれてありがとう、

ました。将来今日学んだことをつづけてい、らるようかん、は、



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私が特別授業を受けて、改めて学んだことは、
原爆がどれほどこわくおそろしいということを改めて
学びました。

初めて知ったことは、けんしおくだんのいりよくや、熱
線、しょうけきは、放射線のことです。

私は、この授業を受けてこの学んだことを頭に入れて
生きていきたいと思いました。

今日は、原爆のことや、その他のことを教えてくださり
ありがとうございました。これからたくさんの人に原爆
のことを教えたくさんの人が心にひびくようなお話を
してください。今日は、心にひびくお話をしてくださりあ
りかとうございました。これからもお体に気をつけて
がんばってください。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、特別授業をして学んだ事は原爆を今までもこれから
 多く人の心に残しておくことです。私たちが体験していけない
 「原爆」やカウチにあつたさまざまな事を知り私たちが知らな
 くてはいけなないと思いました。昔この上のような体験をした方々
 の苦しみ、悲しみもちろん私たちが分かりません。でも、
 そのような苦しみや悲しみがあつた今私たちが生きている
 平和な国がある事を決して忘れてははいけなと
 思つたし、大切にしていかなければいけなと思いました。
 そして原爆がどなたにわいそのなのか分かりました。
 今こうして生まれ生きている事もきせきなんだと改めて
 思うことができました。
 今日は原爆の事を学ばせていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日原爆のことを学んで、2つのことを思いました。1つめはとてもくるしかったと思いました。太陽よりもあつい物が全身にかかり、そして、汗がとける、これは私にはそうそうがっつきません。2つめは原爆のおそろしさです。死者が14万人、そしてその2万人はしゅんでなくなった方がいると聞き、しんじられませんでした。

私は、こんなのはなしで、改めて自分が生きていることがどれだけのあわせかを考えることができました。生きたくても生きれない、この苦しみをかかえる人が1人でもいるといいなと思いました。また、このはなしを、今も生きる私たちの心に残しておきたいです。今回は本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお話を聞いて
私は、原子爆弾投下都市の条件、
実際の原爆のあつさ、衝撃波の速さ
などさまざまなきことを知り、戦争は絶対
にしてはいけないと大人が言う理由
がとてもしよく分かりました。原爆先
生のお話のとおり、原爆の落ちてきた
後、人々がくるしむ姿を思いうかべる
だけで、ゾッとして、被爆者達の
くるしみは、実際に体験しないと
分からないくらい痛く、悲しかった
と思います。なのでそのように悲しい
ことがもう絶対に起こることのない
ような平和な世の中が続くように
なしてほしいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生今日はありがとうございました。

ぼくが学んだことは原爆にあったことがある人は今も苦しんでいることが分かりました。

他に学んだことは原爆のこわさです。原爆は人も建物をこわして家ぞくの人が悲しんだりしてしまうこわさもあるということを知りました。

原爆は社会で習っていてこわいなと思っていましたが話を聞いて原爆のこわさをもっと感じました。

実体験をした人から見ればそんなこわさではないと思われるかもしれないけれど話を聞いてこわさを知ったりできてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の牛舎別リ授業を受講して、多くの方が原爆を苦しいで、死んでしまったという
ことを知りとても悲しい気持ちになりました。また、原爆による被害を教習してもらい、原爆はこの世にいいがない物だと思いました。まづは原爆のせいで苦しんでしまった人たちがいるので、原爆などの強力な爆弾は作らないほうがいいと思います。そうすれば、みんな幸せになると思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の特別授業を受けて原子爆弾はすごくおそろしいものということがあらためてわかりました。原子爆弾たった1個だけで死者が14万人、被災者が24万人もでてしまいました。だからぼくはこれからの時代に原子爆弾が作られることがないようにし、一度と原子爆弾によって死者がでないようにしたいと思いました。そして原子爆弾によって亡くなった人たちがぼくは原子爆弾がなくなっただけでほしい思いをもっているのではないかなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は先生のお話をきいて、知らなかったことがたくさんありました。
7000⁰の少年、原子爆弾の歴史の中でリトルボーイが落ちたとき3008人も
あり地上にいた人は全員くまのふりになってほってしまいました。ふりにた
すかいたのはこうして人間にいた人でした。あつは私もませきた。と思いま
した。最後にあつは80才の方の話でまはつの中生までいける。
トランクルにのりかいた人のうでの刻みえとてまはつがたことがわかり
ました。この話を聞いて歴史をまうみかたりました。本当にありがとう
ございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

、そして、サトウのニセを、
 早く昔は、113113 ナニヤカ
 あって、昔の人は、
 ました。

あと、「11ト12ボーイ」のニセを話して、
 早くは、11ト12ボーイは、
 思いました。早くは、
 ました。

あと、11ト12ボーイは、
 100万のニセを、
 早く、ニセです。113113、
 火が、
 早く、

113113なニセを、
 ました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の話を聞き、ぼくが学んだことは2つあります。一つは原子爆弾はとてつこおいこと。その原子爆弾は、衝撃波の速さは毎秒490m、音速よりも速いです。しかもいかはこれだけではなく、熱線というのもおそくてまぶそれをあつた人はいっしょに消えてしまうので、そしてその死亡率が40%、5人に2人が原爆によってせくなってしまうほどです。2つ目は、人の悲しさです。原爆により被爆者数は24万人です。ビデオでも、苦しみ、しこくの底からさけが人、泣き止む人がたくさんいると聞いていました。そこから、悲しさという感じがあらわれていくことに気がきました。ぼくはこういうことは二度とおきないようにしてほしいと改めと思いました。平和な世の中になつてほしいです。原爆についてまた、新しいことに気がつけました。原子爆弾について話していただきありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ほかが原爆先生の授業をして一番最初に思った
ことは、自分が思っていた以上にしんどくたらしい
ことです。原爆は、多くの人にむかひができた
ので、これからは原爆がもう二度と来ないよう
にしてほしいです。二番目に思っているのは原爆の場所
です。どうして日本でないとしたらいいのかとい
うことです。原爆はもう来ないでほしいです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業で原爆のくわしい名前や原爆を
落とした位置、原爆がどう人を殺すか、そして
池田義三さんのお話そのどれも今の平和な町と
かけはなれて話を聞ながらいやだなと思ったり
かあいそうと思いました。ぼくは自分の思いで
なせ、つみの無い人が苦痛で死んでしまふのかを分からなく
かなくなくなりました。前、争いは何も生みださない矢差
けたと言葉がど、列なのかとも思いました。原爆が
落ちて死んでしまふ人がいつかむくあれるといいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆の中心が100万℃、周りでも7000℃である、ということにとてもおどろきました。鉄がとける温度よりも、太陽の表面温度よりももっと熱いということは、き、と爆心地にあつた建物、車道などは全て液体になつて蒸発し、あとには何も残つていながらたたくうと思ひました。そんな強くて熱いものが落ちてきていたとは、知りませんでした。そして、なぜ当時の大統領は落とすかと考えたのが不思議に思ひました。日本はただ一つの被爆国ですが、これ以上他の国で使われないといひ思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは全然知らなかったから、自衛隊補に
なつた都市衝撃波のことなど聞いて。こ
こわかったりしたけど、今聞いたことを理解
しながら聞くことができてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の怖さ、苦しさ、辛さ、それを体験した人とは比べると私の思った怖さなどは、これっぽうな人だらうと感じました。これまで自分の中で思っていた原爆とは全く違って、もっとすっぴんおそろしいものでした。原爆先生は分かりやすく再現してくれて、よりリアルに感じましたし、深く考えられ学びました。写真を見ただけでも泣くのに、被爆者は言葉に表せないくらい怖かったなと思いました。

戦争なんてこの世になければ、原爆も作られなかっただし、このような思いをする人はいなかったなと思うと、戦争なんてなければよかったのに、世界も平和だったのに、戦争をしたら苦しむ人がいるのに戦争が楽しいの?とも考えていました。

これから原爆のせいで苦しいめにあう人がいなくなる平和な世界が続くことを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは特別授業を受けてまい原爆先生
 生かおかりやすく体で様子をしゃべっていて
 想えうがしゃやくてよかつたてろ他には原爆
 におてひふかいはかかれて歩く時をいつもの歩き方
 たいとおさかてすくて痛い方も手を前にして
 歩くういかも想像できないうち痛みな
 大だるうなと思ひました。あとは太易のよつた
 表面が7000千の球体が地はゆか、じやう
 に600mはなれたところにあるしゅんで
 建物などかどけたなご色す原爆の
 云がしいなどを知れよかつたてろ
 ーまた話せてないところもあると思ひので
 もっと知りたいです最後にこのお話を
 聞いて、もう二度と原爆を落とさない
 てほしいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

。私は戦争をこころから嫌うと思ってました。
 一つの爆弾でたぶんの人、たぶんの場合には
 ひかりかがおぼろげ(もうの)で2回目の長崎も、
 みんなにひかりかがおぼろげ と思ってました。
 戦争は経けんした人、経けんをしてない人の
 嫌な思い出にすると非人なので、
 二度とやってほしくないなと思ってました。
 戦争でどなたもどなたも死ななかつたから、
 戦争を止めて 次は私たちが
 みんなにひかりがかけたいと思ってました。

草澤 雅晴



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

今日はたくさんの人の命を奪ってきた原爆のことについて、一つ一つ、詳しく、感情をこめて教えてくださり、誠にありがとうございました。

今回の特別授業で私が特に心に残ったのは、原爆を落とされた広島市の被爆による死亡率が40%もあり、広島市の人口の約半分の14万人の人が死んでしまったことです。更に、その14万人の内、2万人は、一瞬にしてこの世を去りました。私は、この2万人の人たちは、最期にどんな思いで死んでいたのだろうか、と疑問に思いました。

私の祖父は、実際に被爆した訳ではたないのですが、沖縄で太平洋戦争を経験したことがあります。祖父は、アメリカの軍人に捕虜としてとらえられたのですが、この原爆で広島市の人たちがもがき苦しんだように、祖父も、いつ殺されるかという不安で駆り立てられていたのではたないかと考えています。

これからも、たくさんの人たちに原爆のことを教えてください!



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をうけてみて、自分がおもっていた
原爆と、実際におきた原爆は全然
ちがうことがわかった。

たとえば、原爆の大きさは、野球のボール
ぐらいの大きさだと思っていたけれど、
実際はもっと大きく、しかも太陽よりも
暑いなんて想像していたよりもす
ごいかなんだなどおどろきました。
あと、やっぱり戦争はいけないうことだとな
と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

戦争で原爆の被害を受けているのは、
日本だけだから、核などは、糸色文に作
くには、いけないし、戦争は、人を傷つけ、悲は
せるから、戦争はおこしては、いけない。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

はくさんが落ちる所をびくくりしたけど
本当に落ちてきたみたいで。当時の二おせげ分かり
ました。

話を聞いてた時 太やけど互した人を助けようとした時
ひるがある、とむけ おちていった人々を想像すると
ててもがれそうだし その人が自分だから痛すぎて
泣いているかもしれないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

11/25

今日ぼくは、話を聞きながらその場面を想像しながら聞き
ました。そして思いました。こわが、ただろうな、フランクただ
ろうなと思いきした。もうこれいこうは絶対
に原爆なんて起きてほしくないと思
い、兵隊さんへのありがたみをつくづく感
じた。それとなせ原爆をおとした!!
と言いたくなるくらい原爆をおした人たちは、
罪を償えるほどではない罪をおかしました。何
の理由があっても人の命を奪ふことは
ゆるされない。人だけじゃありません。なせなら命
よりも大切じゃないものは無いからです。その
人たちはどんな思いで原爆をおした
のかすら分らない、いや理解出来ない!!
ぼくは、この勉強をして思いました。出来ないかもしれ
ないけど金の国の金の武きを消してもう二度と
このようなことがなくな、こつらい思いをして
きた方でも安心してくらせていけるようにな
ってほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まあ、ぼくは、戦争はよくないと思いました。
なぜなら、国でこめる事なのに、(上の人)さらに、
大人なのに、口では解決せず、みんなを巻きこみ
戦争をするのは、全然がらう、そして、多せいの人が
死んでしまうから、絶対によくないと思いました。
そして、ぼくが原爆先生が話してくれて、一番い
に残っている事は原爆の熱さは、 7000° で、三
太陽の熱さは 6000° で、原爆の熱さの方が勝ってい
ると分かったら、え〜そんなんだ〜と思いました。
そして、ぼくはどれだけ原爆に当たった人は、
どんなに苦しい思いをしたか、どんなに熱い
思いをしたか、想像しただけで、悲いそうと
あらあきれないほど悲しくなりました。
鉄がとける温度は 1500° で、地上では、 3000° で、
一しゅんで物がとけると思うと、今もびくびく
します。とてもししい勉強になりました。
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話を知り、聞いたときも怖いから、実際にはこの場
にいた人は、生かされた、ほど怖かったんだと思っ
た。原爆先生が言っていた、原爆があつたけど、原爆があつ
たとき、運良く生き残っても、後にもずーと苦しい思いをして
生きてる人がいることが分かりました。

原爆が落ちてきたとき、三、四メートルの高さが自然に
落ちてきたことがすごいと思いました。

助けを求めるとしても苦しい中、兵隊の方へ助けを求めに
行った時、その人が自分の中にはある少しの力があって
ひしひしと生きようとしていたのには感動しましたが、兵隊が
自分が助けることも、残念な事がつていってしまう
から、助けを求めた気持ちもよく分かるから、兵隊
の人たちは、すごく苦しい気持ちで通っていたのが
なあと思いました。

今日はありがとうございました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/25

私は、原爆の授業を受けて、原爆の怖さを改め知りました。原爆「トルボーイ」は時速300kmで落下する。市民は、原爆のソックにふるえていた、はくたんが落下し人々は、体のひふがむけ、赤くなっている死体が多い、ある人は、「コンクリートの中にたまた水の中で体骨座りをしひふが赤く焼けこけた」体が見つかったけれど「水はこしの部分までしかおぼれた、たぶん体があつく、水が蒸発してしまっただのか」という話を聞いた、市民の人々の姿はひこんになっている姿を見た兵隊の人たちも、心に釘が打ったような、つらい思いをしたと思っだし、話を聞いていた自分も想像していただけでも、つらい思いをしたし、きっとあの場にいたら、もっとつらい思いになり、いやな思い出になら、と考えました。

原爆先生の話の後、最後に、池田のお父さんおんが、人々のいたいの事を話していた時、泣いている姿を見て、自分は話を聞いていただけでも、悲かなしい気持ちになりました。

改めて、原爆で亡くなった人々のことと思うと、原爆ではかいこした建物は今も残っていて、見たら、昔はこんなひこんな事がおこっていたんだ、など歴史を感じて、また原爆を学んでみたいと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ラジオリス子などの知らない言葉を
知れてよかった。

他にも候補にきた都市や、目標地点だった
所など、たくさん教えてくれたから、よかった。

原爆先生がやる爆発音の土川松度か
おこかった。

最後の、原爆先生のお父さんの言葉が心に
残った。

聞いていただけでも、これ、原爆のお話がま
けてよかった。

原爆の話を聞いて、池田さんの話と、見せてくれた
写真が重なりあっている。自分でもよく聞け
たと思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

・こわかったけど、広島^の原爆^のことがよく分かった。

・全身に大やけどをおった人を見た^{だけ}で私は、やけど
思うの^に、ふぶか^はか^れた^と聞いた^ら、^そう^そう^して、^ぶる^え
が止まら^なか^った。は^くた^しの^温度^が100万[℃]周^りで
9000[℃]で、周^りの^温度^が高い^のに600
m. ^すぐ^そこ^まで^きて^いたら、^すぐ^あっ^たら^うし、^しら^ぶか^った
た^らう^なと^思っ^た。

でも必死^では^き残^った^人も^いる^たら^うから、

一生^の痛^い思^いや、^しら^ぶか^った^思い^もして^生き^残っ^た人
は、^すご^いな^と思^った。もし^私だ^らたら^でき^ない^と思^った。
しかも^{この}原爆^で生^き残^った^人は、^ませ^きだ^なと^思っ^た。

死^亡率^{40%}。だから^家族^も友^達も^いな^くな^った^人も^いる^た
ら^うから^すぐ^かわ^いそ^うだ^なと^思っ^た。

先生^のお^父さん^が残^った^ビデ^オを^見て^話して^るた^{だけ}
泣^いて^いた^から、^すぐ^かわ^いた^原爆^だっ^たこ^とが^伝わ^って
きた。先生^の授^業も、^すぐ^よく^分か^って^原爆^のこ^とを^も
とし^りた^いな^と思^った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず今の現代でこの体験をした人は、とても少ないと思ふ。実際、生きのびた人の中にもたくさんの方が多くいると思ふ。今日の授業は、とても多くのことを考えた。この話の題名、「7000℃の少年」意味がわか、たし人間、ゾクッ!とした。原爆の爆発で中心100mで、周りだけでも7000℃、これが太陽よりも熱いとわかりそこでゾクッ!としました。次のコンクリートの階段に座っていた人も爆発と同時にあとかたも無くなり、階段に黒い炭のようなおとしが残らな、た。これはとてもしょうげきでした。屋根のある、無いでも、たたくから世界な人だとも思ふ。外は、あとかたもなく、中はかぶつじといしてもかぶつではない。今までこんな映像をぼくは見ることがな、た。だからこそ、今回、とても貴重な学習ができたと思ふ。これが今後どのように役立つかは、今はわからなくても未来役立つにちがいないと思ひます。

池田先生、今日は、ぼくたちのために、原爆について教えてくれてありがとうございました。これからもお身体に気をつけて、特定非営利活動法人原爆先生の

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

みなさまとこれについて知らない自分たちのような人たちに教えてあげて、てくおさ、い、が、ん、ば、て、くおさ、い、を、援、て、い、ま、す。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆が「怖い」とは知っていたけど「どうして怖いのかよくわからなかった。

原子爆弾は「人の落ちたところから」3000°Cで「その600m上から」7000°Cで「太陽の表面が」6000°Cなので「それ以上」にあつたもので「600mしか」は「あつていないところ」にあつたのは「あつておんていうレベル」だ「と」思いました。

しかも「鉄が」溶ける「温度が」500°Cらしいので「その約4倍」の「温度が」すぐ「近い所」にあるのは「ヤケ」だ「な」な「というレベル」だ「と」思いました。

話を聞いていて、すごく想像できて想像して「その」でも「すごく怖くて夢」に出た「そう」だから「実際」に「それを見たら」本当「に夢」に出た「た」ら「うし」一生「忘れ」られない「と」思いました。

こんな「怖そう」な「思い」を「この世」に「住んでいる人」の「ために」も「けいけん」して「ほしく」な「り」から「私」は「ちが」大人「にな」って「その怖さ」を「伝えてい」かない「と」思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業は、戦争と原爆の話で「7000人の少年」という話を聞きました。日本への攻めきで使われていた原爆。原爆は、広島、長崎に落とされました。その原爆は、高さ9632m、まわり4kmから落とされ、地面から高さ600mで7000℃。中心の熱さは100万℃もあります。そのせいで毎秒440mの衝撃波が流れて、広島の人口、35万人の中で40%死んでしまいます。なので5人に2人死んでいきます。原爆は600mの高さで爆発したとしても、3000℃の熱さがあります。その熱さは、内臓までの水分が一しゅん蒸発して灰になるほどだそうです。

ぼくは、この話を聞き、こわいよりも悲しいと思いました。もちろん5人に2人が一しゅんして灰になることは、こわくおそろしいけど、なんでそんなひどいことがでさるのか悲しく思います。5人に2人なくなるなんて、もし親しい人がたとえなくなったら自分の命を無くした方が... など考えちゆうがそしれます。100万の熱を作った頭をまっして3000℃なら、かじはなく、話し合いなど平和をやりかたで書けてほしかったです。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことを聞いて戦争は怖いと思いました。その兵隊も悲惨な現場に居合せて心を痛めましたと思います。それ、原爆のため死んでしまった人はなんの罪もないのに尊い命が奪われてしまったのは悲しいです。また、原爆のすごさも分かりました。でも、なにも長崎と広島に落とさなくても思いました。それに原爆先生が話している時、おもわず耳をふさいでしまいました。疑問に思ったことがありました。なんで戦争をしなければいけないのかと思ったし、和解という方法もあったのではと思いました。そうすれば誰も死なずに平和に暮らせていたのにならと思いました。それにもう、戦争が起きてほしくないなと思ったし、原爆のことも学びました。原爆にこのことを教えてもらったのでありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

まず、原爆は怖いと思いました。
大きな音、しん動、破壊爆者が想像した
だけでもゾッとするのに、実際にあつたの
で、もっと怖いと思います。

次に、命を大切にしようと思いました。
なぜなら、原爆で亡くなった人もタタいたるうし、
「その人の分も生きたい。小さな子ども分も若人の
人の分も。」そう思いました。

今回、原爆についていろいろ教えていただき、
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生^{じゅこう}の特別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて最初に思ったことは、
そういうのかおきていいのかというき
問でした。

それに話を聞いてこわいという思いも
出てきました。

と中からなみた流している人もいて、よほど
広島におこったことがこわかったとえられ
ながら、たんだと男いました。

きゅうけいがおわってつつきを見てるとどう
して罪もない人が死ぬんだろしから、しき
に思うのとどうにかかわいそうとも思いま
した。

私はもう、こういうのかどこにもおきないで
ほしいと思いました。

原爆先生のお話は、いまでもあたまにのこっていて、
いつ考えても、なくなればいいのにも思いま
す。